

町田市最終処分場現場見学会の議事要旨

開催日時：平成 22 年 11 月 4 日(木) 14:00～17:00

開催場所：廃棄物最終処分場、町田市リサイクル文化センター第三会議室

参加者：（委員）小川 由一[会長]，小山宰正，木野 直美，田後 真人

（アドバイザー）梶山 正三，関口 鉄夫

（事務局）加藤 保，千葉 雅英，坂本 宏美，黒須 桂子，寺田 悟，末廣 多恵子

（その他）市民 3 名

（敬称略）

1. 現地視察

- ① 峠谷の覆土状況、階段水路等の施工状況、池の辺の覆土状況及び水路施工状況、雨水調整池状況、放流路工の施工状況の順に現地視察を実施した。

2. 対策工事の施工状況について

- ① 小山中学校の新築工事による発生土 7,000m³（うち、ローム 1,000m³）を受入予定。現在搬入土の検査中で、結果は来週出る予定である。市内の公共工事だけでは良質な土の確保が困難であるため、市外の公共工事も受け入れる方針としている。なお不足するローム 4,500m³ は購入する予定である。
- ② 種子吹付けは来春行う見込みである。
- ③ 峠谷の仮設水路（コルゲート管）が夏期の大雨により浮いてしまっており、現在浮き上がり防止対策を施工業者と検討中である。
- ④ 峠谷に以前搬入されたれき混じりの土がみられる。中間覆土はコンクリートが混入していても大きな問題はないが、最終覆土には混入されていないものを用いることとの再度確認があった。

3. モニタリングの経過報告について

- ① 7 月、10 月の調査は当初計画どおり進んでいる。10 月の調査結果は協議会委員に 11 月中旬ごろ報告する予定である。
- ② 10 月は工事を行なっていなかったため、覆土工事に伴う周辺への影響調査は延期をした。工事が再開する 12 月と 1 月に調査予定である。
- ③ 雨水調整池の流量調査については、これまで手法を検討してきており、11 月に調査を実施する予定である。現在、工事途中で、水路が完全には整備されていないため、雨水調整池への流入の正確な把握が困難な状況である。測定できる範囲で調査を行っていききたい。
- ④ 次年度のモニタリング計画については、将来計画を見据えた分析項目・頻度を検討していききたい。協議会にて意見を伺いたい。工事完了後の長期的なモニタリング計画としては、住民の方と協定書締結等を検討している。
- ⑤ 次年度のモニタリング計画については、工事の目途が立った段階で検討したい。

4. その他

- ① 雨水調整池の浚渫は、今後年 1 回行う予定であるが、時期は未定である。
- ② 現在土の搬入がとまり、覆土工事が休止しているため、次回の協議会は 1 月に行う。
工事の進捗状況、モニタリング結果、次年度のモニタリング計画を提出する。

以上